

## 松山圏域感染症対策連携協議会の開催結果について

開催日時 令和8年2月16日(月)18:30～19:30

場所:中予地方局7階大会議室

開催方法:ハイブリット開催(Zoom)

出席者:23名(出席者名簿のとおり)

### 1 開会

### 2 委員紹介

### 3 会長挨拶

### 4 議事

議事については、事務局から資料に沿って説明した後に質疑応答及び意見交換を行った。

#### (1)感染症法に基づく医療措置協定について

##### ・県内の職種別締結状況について

[意見]医療人材の締結状況を確認すると看護師数が目標値に達していない。また、流行初期以降の病床確保数及び発熱外来の協定医療機関数が8割程度となっていることについて、その理由と今後の対策を教えてください。

[回答]感染症有事の際に、自施設の対応により外部機関へ看護師を派遣できる見込みがないと考え、人材派遣の協定締結をしていない病院があると考え。

平時から、感染症有事に対応できる医療従事者を養成することで有事に備えるとともに、機会を捉えて、人材派遣の協定締結のお願い・啓発を行っている。

##### ・目標値について

[意見]目安の数字(目安値)の妥当性と今後の方針を教えてください。

[回答]目安値は、県の目標値を人口で按分したもので、圏域ごとの目標値ではない。県の目標値の見直しや人口変動で数値は変わってくる。

#### (2)市町新型インフルエンザ等対策行動計画策定の進捗状況について

・意見なし

#### (3)松山圏域の感染症発生状況について

・松山市及び愛媛大学医学部附属病院から流行状況について情報提供有り。

#### (4)急性呼吸器感染症(ARI)及び百日咳サーベイランスについて

[意見]百日咳の治療の際は遺伝子検査をしてから治療するようになるのか。

[回答]遺伝子検査はできない状況だが、マクロライド耐性百日咳菌の検出率が高いので、第一選択薬はST合剤になる。

#### (5)松山圏域における感染症対策(訓練・人材育成)について

##### ・新型インフルエンザ等感染症対策訓練について

[意見]場所が愛媛大学医学部附属病院になっているが、どのような訓練を実施したのか。

[回答]動画視聴及び各機関のブースを作って携帯電話を利用した連絡調整、患者搬送と検体採取は実際の機材を利用した実動訓練を行い、患者を採知してから疫学調査までの一連の流れを実施した。

・感染症対策マネージャー養成事業について

[意見]非常にいい事業だと思う。感染症対策マネージャー養成事業に未参加の施設へ参加を促す必要がある。

[回答]今年度、未参加施設へは個別に連絡した。今後の取組については事業実施企画会議で協議予定である。

#### (6)その他

・意見なし

### 6 閉会